

News Release

2013 年 11 月 6 日
株式会社日立ソリューションズ

「MEANS ファイルサーバスリム化ソリューション」の最新版を発売 ファイル自動復元機能などにより大規模ファイルサーバーの運用負荷を軽減

株式会社日立ソリューションズ(本社:東京都品川区、取締役社長:佐久間 嘉一郎/以下、日立ソリューションズ)は、ファイルの利用状況を可視化し、整理整頓を促すことで肥大化するファイルサーバー利用容量を削減する「MEANS(ミーンズ) ファイルサーバスリム化ソリューション V.05-01」の提供を、11月29日から開始します。

最新版では、大規模ファイルサーバー(10TB以上)の運用を支援する機能として、一定期間利用されていないファイルが更新された際に、一時保管サーバーからファイルサーバーへ自動的に復元する機能や、管理者および運用者の登録、変更時に Active Directory*1と連携する機能などを追加し、ファイルサーバー管理者の運用負荷軽減および運用コストの削減を実現しました。

*1 Active Directory: 米マイクロソフトが開発したディレクトリサービス。ネットワーク上のハードウェア資源(サーバー、クライアント、プリンタなど)やユーザーの属性、アクセス権などの情報を階層構造を設けて一元管理することができる。

昨今、動画や写真などの多様なコンテンツの大容量化を背景に、企業のファイルサーバーの利用容量も増加しています。また、BCP(事業継続計画)対策として、拠点ごとに分散しているファイルサーバーの統合が進んでいます。このようにファイルサーバーの大規模化が進む中、利用頻度が著しく低下したファイルも多く、IT投資の効率化を図るためにも、ファイルサーバーの効率良い運用が求められています。

そこで、日立ソリューションズは、2009年から「MEANS ファイルサーバスリム化ソリューション」を提供してきました。本ソリューションは、管理者が決めたファイル管理のルールに従って、ファイルサーバー内の不要なファイルの候補を抽出し、ユーザーに定期的に削除を促します。特に大規模ファイルサーバーでは、ファイルが多すぎて状況を把握しきれない、増設を繰り返して運用コストが増加している、情報システム部門の管理作業負荷がかかる、などの課題があります。本ソリューションを活用することで、ファイルサーバーの利用容量の削減を効率良く実現し、ファイルサーバーの運用、管理の負荷を軽減します。最新版では、下記の機能強化を図り、さらにファイルサーバー管理者の運用作業負荷の軽減と、ファイルサーバーのスリム化を一層促進します。

■ 主な機能強化

1. 一時保管サーバーからのファイル自動復元

本ソリューションでは、一定期間利用されていないファイルを一時保管サーバーに移動し、ファイルサーバーにショートカットを生成することでファイルサーバー利用容量のスリム化を図ります。また、ファイルサーバーほど高い信頼性を必要としない一時保管サーバーを安価に抑えることでシステム全体にかかるコストを削減します。

従来、一時保管サーバーのファイルが更新された場合は、利用者の申請により管理者がファイルサーバーへ戻していましたが、最新版では、ファイルの更新を自動的に確認し戻します。これにより、管理者の作業負担軽減を実現します。

また、自動復元機能があることで、通常ファイルサーバーに保管しておく期間を短く設定することができるため、サーバー利用容量のスリム化とコスト削減を実現します。

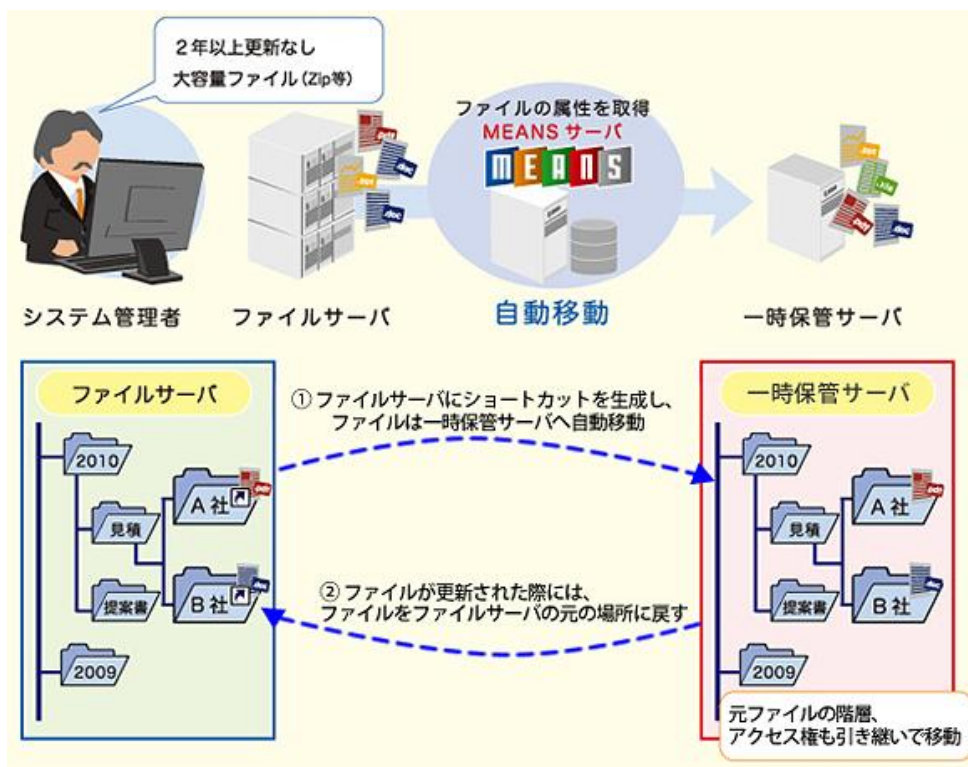


図1: ファイル自動復元機能の概要

2. Active Directory連携による、組織改正時の作業を削減

最新版では、Active Directoryと連携したシステム管理者と運用者（フォルダーの管理者）のグループ登録ができます。従来、管理者や運用者が異動した場合、手作業で個人単位に変更を行っていましたが、Active Directoryのグループと連携することで、異動後の属性が自動的に反映されるようになり、管理者の作業負担低減と変更漏れをなくします。

3. 画面デザインの改良による操作性の向上

本ソリューションでは、内容が重複しているファイルやファイル名が類似しているファイルを削除候補としてリストアップして表示することで、ファイルサーバーのスリム化を促します。最新版では、重複または類似しているファイルをアイコンで表示することで、削除候補のファイルがより分かり易くなりました。さらに、重複または類似しているファイル同士を並べて表示することができます。これにより、不要なファイル候補が一目で分かり、スムーズな削除が可能です。

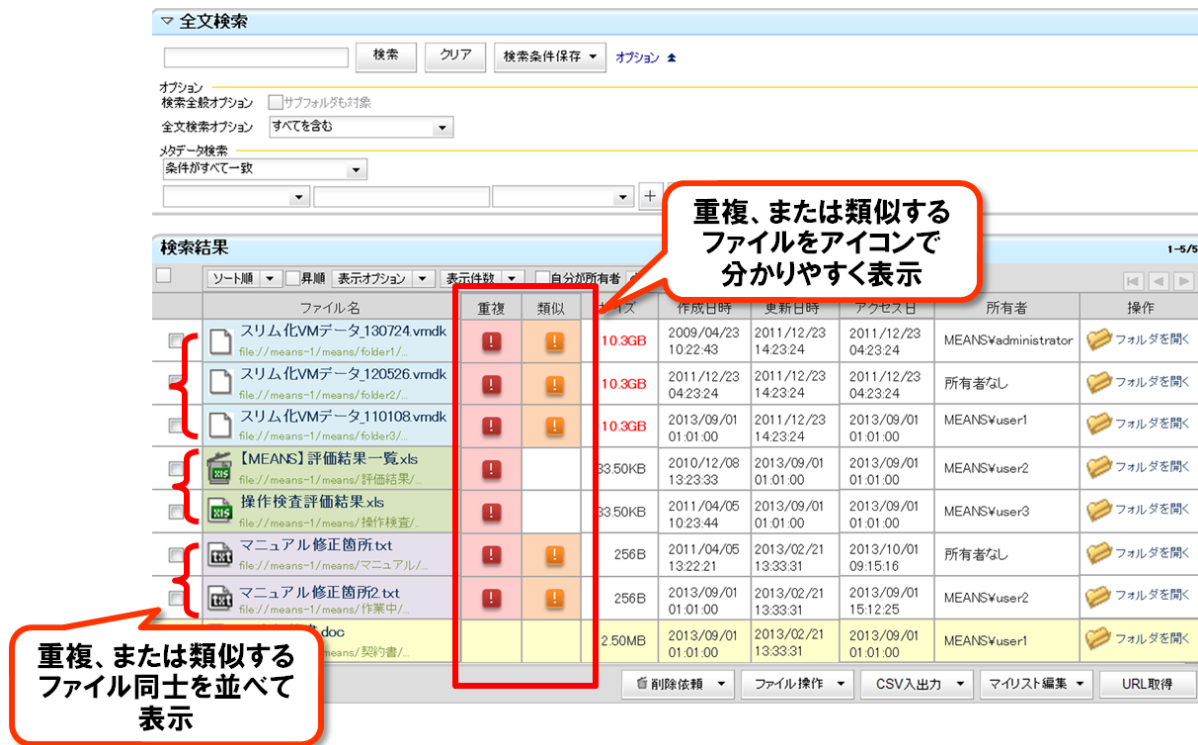


図2:画面デザインの変更について

■ 価格

ソリューション名	内容	価格(税込)
MEANS ファイルサーバスリム化ソリューション	200万ファイルまで (2TB)	1,155,000円
	400万ファイルまで (4TB)	2,100,000円
	1,000万ファイルまで (10TB)	3,150,000円
	3,000万ファイルまで (30TB)	5,250,000円
MEANS 自動スリム化運用オプション	1,000万ファイルまで (10TB)	210,000円
	3,000万ファイルまで (30TB)	525,000円

※ディスク容量は、1ファイルあたり1MBで換算した目安です。

※ファイル自動復元機能は「MEANS 自動スリム化運用オプション」が必要です。

■ 販売開始時期:2013年11月29日

■ 製品紹介URL:http://www.hitachi-solutions.co.jp/means_slimserver/

株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号

本社別館 〒108-8250 東京都港区港南二丁目18番1号

Tel:03-5780-2111 ホームページ:<http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

■ 出展セミナー

セミナー名	～大規模ファイルサーバーの統合・リプレースをご検討のお客様必見！！～ ファイルサーバーのスムーズな移行からその後の管理までの対応方法
日時	2013 年 11 月 21 日(木) 14:30～17:00 (14:00 受付開始)
場所	株式会社 日立ソリューションズ 本社別館 〒108-8250 東京都 港区港南 2-18-1 JR 品川イーストビル 20F セミナールーム
概要	ファイルサーバーの統合・リプレースをスムーズに行うポイントから、ファイルサーバー移行後に不要なファイル増加を抑える方法、また、ファイルサーバーの管理には欠かせないセキュリティ対策としてアクセスログを取得、管理する方法を紹介します。 基調講演では、日経コンピュータ副編集長の田中 淳氏を講師としてお迎えし、ファイルサーバーの運用管理における昨今のトレンドについてご講演頂きます。 <詳細・お申込み> http://www.hitachi-solutions.co.jp/events/2013/MEANS2/

<商品・サービスに関するお問い合わせ先>

ホームページ:<https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/> Tel:0120-571-488

<報道機関からのお問い合わせ先>

担当部署: ブランド・コミュニケーション本部 広報・宣伝部

担当者: 横田

Tel:03-5479-5013 Fax:03-5780-6455 E-mail:koho@hitachi-solutions.com

日立ソリューションズ グループは、お客様の業務ライフサイクルにわたり、オンプレミス・クラウド連携を始めとする豊富なソリューションを全体最適の視点で組み合わせ、ワンストップで提供する「ハイブリッドインテグレーション」を実現します。

※ Active Directory は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

※ MEANS、ハイブリッドインテグレーションは、株式会社日立ソリューションズの登録商標です。

※ その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号

本社別館 〒108-8250 東京都港区港南二丁目18番1号

Tel:03-5780-2111 ホームページ:<http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

